

近藤通信

令和元年第4回定例会報告

近藤ちず子議員が会派を代表して代表質問を行いました！
以下、質問の一部と市長・病院事業管理者の答弁を報告します。



公明党千葉市議会
議員団 議会報告
No.75
2020年 冬号

質疑・要望項目

市長・病院事業管理者答弁

市政運営の基本姿勢について

1. 新年度予算編成について

● 財政健全化を推進しつつ、どのような分野や施策に重点を置くのか。市長の考えを問う。



2. 債権管理の推進について

● 債権管理条例が制定されて7年。この間の債権管理の取り組みと成果について何うと共に更なる推進の為の取り組みについて問う。



3. がん対策について

● 市民の2人に1人ががんになり患する時代であることをふまえ、千葉市のがん対策への課題をふまえた条例を策定すべきと要望し、市長の見解を問う。

● 子宮頸がんワクチンの対象者、保護者へ正確な情報を提供すべきと要望し、千葉市のこれからの取り組みについて問う。

● 子ども達への「がん教育」の推進・普及に向けては、可能な限り外部講師などを招き、子ども達に有益な教育を行うべきと要望する。

● 抗がん剤治療の副作用による脱毛に対するウィッグや乳がん患者への補正具の購入費の助成など患者の社会参加を後押しする為の支援をすべきと要望する。

● 両市立病院として、がん患者への不安軽減の為の相談体制や緩和ケアの情報を市民へ周知し、市民が選択できる取り組みをすべきと要望する。

● 令和2年度の予算編成では、保育所及び子どもルームの待機児童対策や学校施設の環境整備の充実。企業立地促進や中小企業支援への取り組みを推進します。また、千葉駅周辺の再開発、千葉公園の再整備、東京2020オリ・パラ大会への取り組みや災害に強いまちづくりの為の災害に備えた基盤・体制の充実等に総合的に取り組みます。

● 条例に基づき適正な債権管理が推進されましたが、不納欠損額は19億円を上回る状況にあり、縮減が課題の1つであります。

令和2年10月から、強制徴収6債権を一元的に管理する統一滞納管理システムを導入し、統一滞納整理組織を設けて徴収を開始すると共に、システムの機能を活用して不納欠損額の縮減を図ります。



● 本市では「健やか未来都市ちばプラン」に基づき、がんの予防や早期発見の取り組みを進めています。本市独自の条例については、今後の検討課題と認識しています。

● 今後は接種対象者・その家族へ必要な情報をより確実に届ける方法について検討します。



● 今後、がん教育の目標に即した指導の充実と共に、外部講師を活用したがん教育の更なる推進・普及に努めます。

● がん患者の療養や社会参加を後押しするための支援が現状では十分とは言えないことから、今後支援について調査し検討します。



● 今後は、市のホームページにがん対策に関するページを設け、患者や家族に役立つ情報を発信すると共に「がん相談支援センター」と連携しながらこれらを支える人材育成にも努めます。

4. 農業政策について

- 計画期間 10 年間の「農業基本計画」における基本的な数値目標への取り組みを評価すべき。
- 更に今回の災害時、長引く停電の原因となった“健全な森林づくり”の取り組みについて問う。
- 市内の多くの家族経営農家に寄り添い、指導できる体制づくりの為には専門的な知識のある農業技師を計画的に採用すべきと要望。
- これからの本市農業の振興の拠点施設として、新たな農政センターの役割りが求められると考える。課題を含めた取り組みについて問う。



5. 病院事業について

- 8月に発表された「千葉市病院事業のあり方検討委員会」の答申については、重く受け止めるべきではある。海浜病院の建て替えの場所、これからの両市立病院の役割分担を含めた在り方など、命にかかわる医療政策については、多くの市民の意見やこれまで市民の医療に携わってきた方々へ広く考えを聞く機会を持つべきと要望する。
- 青葉看護専門学校を千葉市として継続していくことの是非について検討する時期にきていると考えるが見解について問う。

- 数値目標の状況としては、農家戸数、農業従事者ともいずれも目標値を下回り、担い手の減少を防げませんでした。農業所得は目標値に達することは出来ず、十分な効果が出ていないものと評価しています。
- 健全な森林づくりのためのこの 10 年間の取り組みは全体の約 10 分の 1 に留まっています。今後は総合的な対策が必要であると認識しています。
- 農業に関する知識や技術の蓄積が必要であることから計画的な農業職の採用に向けて取り組みます。



- 施設の老朽化対策については施設の集約化と共に必要な施設の整備を検討します。また、これまで本市農業を支えてきた現存農家への多様な要望への対応と共にスマート農業の普及等、農政センターの新たな役割について検討します。

- 答申では「海浜病院については新病院を直ちに整備すべき」「青葉病院は 2030 年以降も含めた長期的な視点で適切な機能・規模を選択すべき」との意見。将来にわたって安全・安心な医療を受けられる体制について十分検討し議員や市民の意見を伺いながら、市立病院の体制や機能について検討して参ります。



- 青葉看護専門学校については、少子化が進んで進学する世代が減っている中、多角的な視点から継続の可否の分析、運営方法も含め検討します。

その他の質問項目として…

- ★ 災害時の対応について
- ★ AI など先端 ICT の有効活用について
- ★ パラスポーツの振興について
- ★ 発達障がい支援について
- ★ 産後ケア事業について
- ★ 児童相談所の体制強化について
- ★ 臨海部の粉じん対策について
- ★ 「花のあふれるまちづくり」の推進について
- ★ 無電柱化の推進について
- ★ 土砂災害対策について
- ★ 消防団の人員強化について
- ★ 学校における登下校時の安全対策について
- ★ インバウンドの推進について
- ★ 農政における災害時の対応について



本年は4月の選挙で6期目の当選をさせて頂き、7月の参院選でもお世話になりました！
災害の多かった1年。
2020年こそ明るい年になりますように♡



<< 市政の相談 >>

市政に関するご意見・ご要望をお聞かせ下さい

近藤

TEL/FAX 264-5956

http://www.komei.or.jp/giin/chibacity/kondo_chizuko/

